

平成 29 年 7 月 28 日 乳製品需給等情報交換会議資料

# 平成29年度の 生乳及び牛乳乳製品の需給見通しと 当面の課題について

平成29年7月25日



一般社団法人 **Jミルク**  
Japan Dairy Association (J-milk)

# 1. 地域別生乳生産量の動向

## 【生乳生産量予測の前提】

・北海道及び都府県の予測値は、平成 29 年 5 月までの生乳生産量データに基づき、気温や乳牛頭数等を説明変数とした予測モデル (ARIMA モデル) による推計値を基本に算出。なお、平成 29 年度の気温は、高めで設定。

表 1-1 : 平成 29 年度の地域別生乳生産量 (見通し)

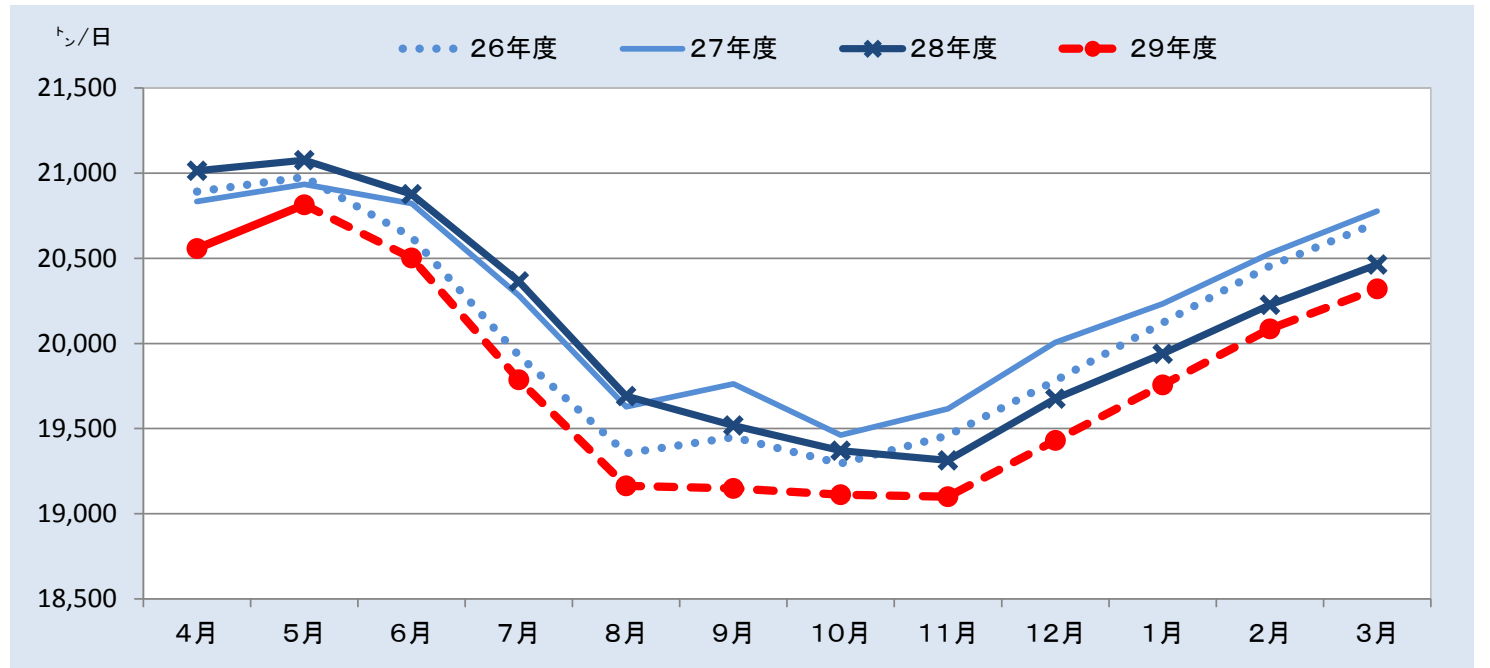
	全 国		北海道		都府県	
	前年比	前年比	前年比	前年比		
4 月	617	97.8%	321	97.7%	296	97.9%
5 月	645	98.8%	339	98.7%	306	98.8%
6 月	615	98.2%	329	97.6%	286	98.9%
7 月	613	97.2%	336	97.8%	278	96.4%
8 月	594	97.3%	328	99.3%	266	95.0%
9 月	574	98.1%	314	100.2%	260	95.7%
10 月	592	98.7%	320	100.3%	272	96.8%
11 月	573	98.9%	308	100.7%	265	96.8%
12 月	602	98.8%	324	100.5%	278	96.8%
1 月	612	99.1%	328	101.2%	284	96.8%
2 月	562	99.3%	300	100.9%	263	97.5%
3 月	630	99.3%	334	100.8%	296	97.7%
第 1 四半期	1,877	98.3%	989	98.0%	888	98.5%
第 2 四半期	1,782	97.5%	978	99.1%	804	95.7%
第 3 四半期	1,768	98.8%	952	100.5%	816	96.8%
第 4 四半期	1,805	99.2%	961	101.0%	843	97.3%
上期	3,659	97.9%	1,967	98.5%	1,692	97.2%
下期	3,573	99.0%	1,913	100.7%	1,659	97.1%
年度計	7,232	98.4%	3,880	99.6%	3,351	97.1%

※表は、着色部分が実績、白枠部分が予測 (平成 29 年 6 月以降)。以下、全て同様。

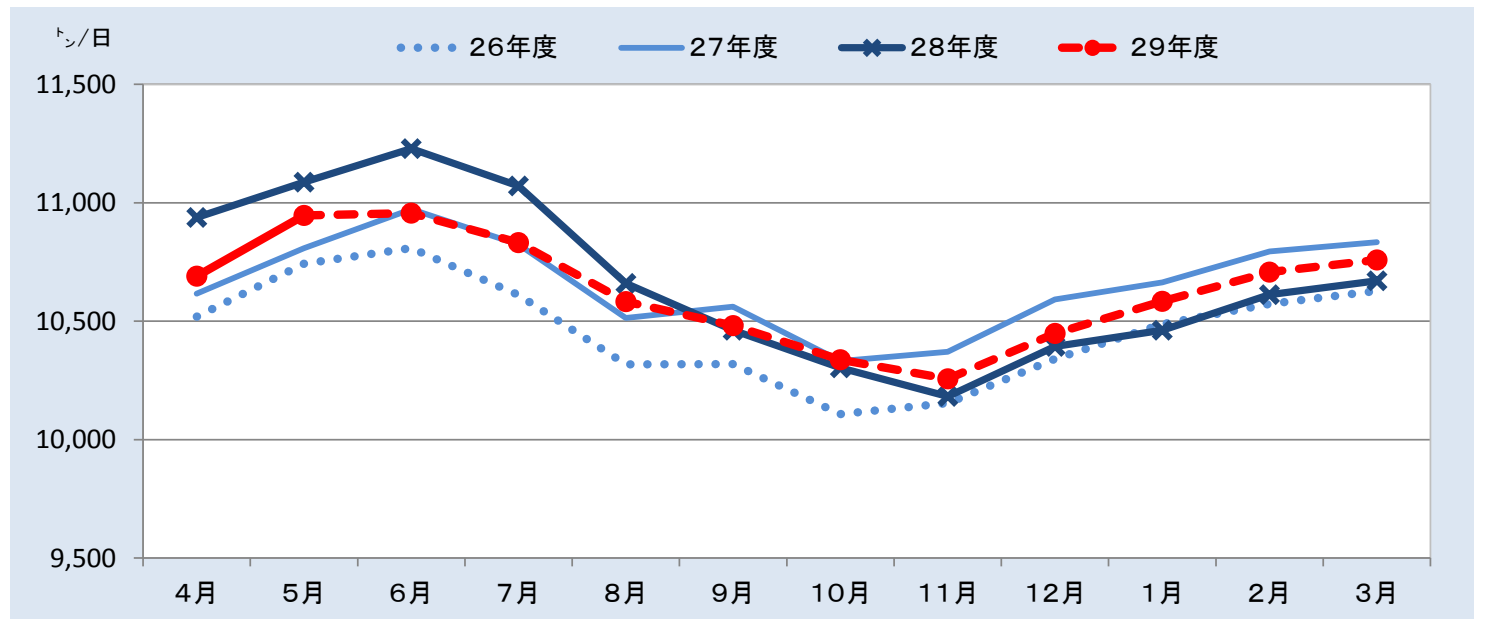
## 【生乳生産量の見通し】

29 年度の生乳生産量は、北海道ではほぼ前年並み (3,880 千トンを前年比 99.6%) であるものの、都府県では前年度を下回り (3,351 千トンを同 97.1%)、その結果、全国の生乳生産量は前年度を下回る (7,232 千トンを同 98.4%) 見通しである。

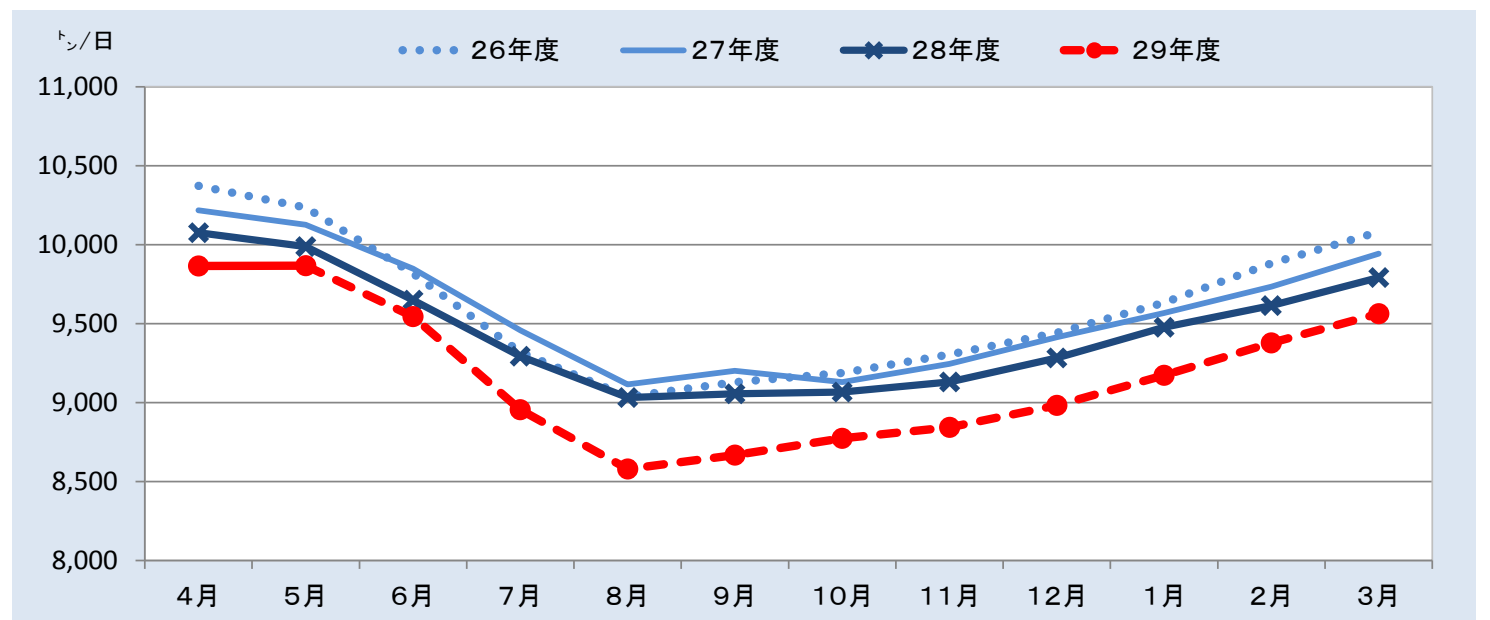
グラフ 1-1 : 全国の生産量 (日均量)



グラフ 1-2 : 北海道の生産量 (日均量)



グラフ 1-3 : 都府県の生産量 (日均量)



## 2. 牛乳等生産量の動向

### 【牛乳等生産量予測の前提】

・各々の予測値は、平成 29 年 5 月までの生産量データに基づき、気温や平日日数等を説明変数とした予測モデル (ARIMA モデル) による推計値を基本に算出。なお、生乳生産の予測では、平成 29 年度の気温が高めの場合の予測値を採用したが、牛乳等生産量の予測では、特に今夏の都府県の生乳需給がひっ迫基調で推移する見通しを受け、製品間の弾力的な供給体制に取り組んでいる状況等を踏まえた予測値を採用。

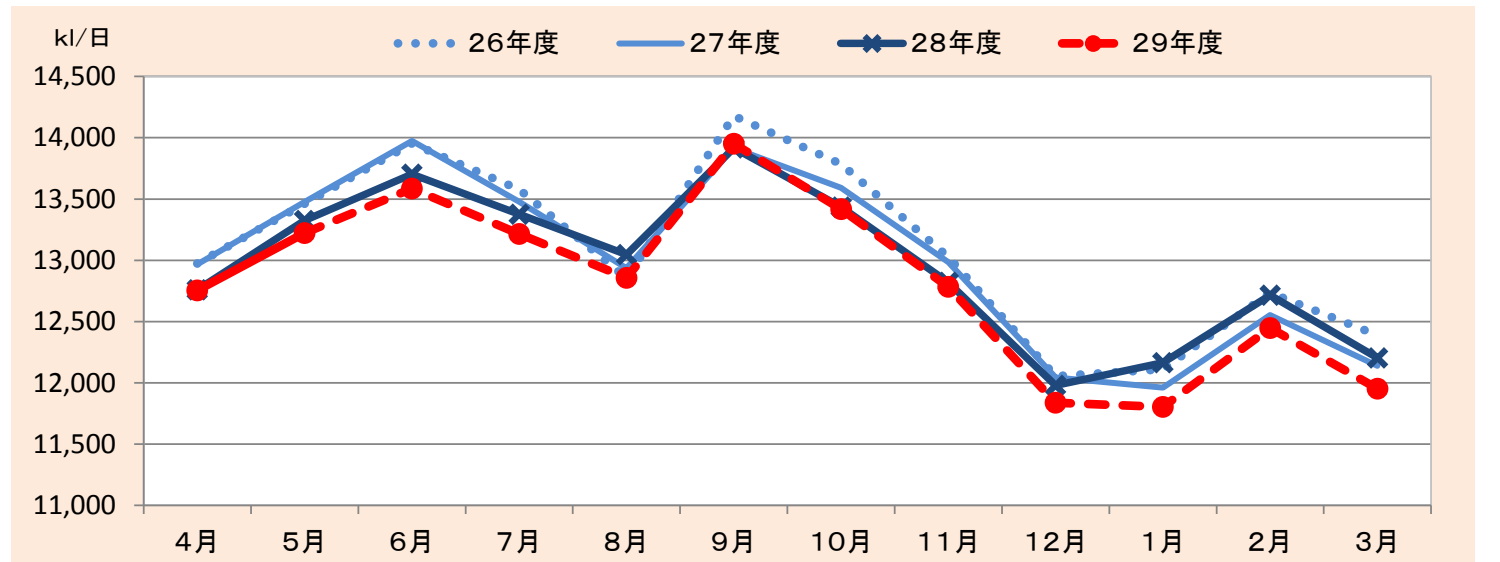
表 2-1：平成 29 年度の牛乳等生産量（見通し）

	牛乳類		牛乳		加工乳		成分調整牛乳		乳飲料		はっ酵乳	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
4 月	383	100.0%	249	101.5%	8	95.3%	29	104.9%	97	95.2%	92	94.9%
5 月	410	99.2%	267	100.3%	8	90.6%	30	102.6%	105	96.5%	96	96.5%
6 月	408	99.1%	266	99.8%	7	94.1%	29	101.4%	106	97.3%	94	99.5%
7 月	410	98.8%	257	99.3%	7	94.1%	31	102.0%	114	97.2%	94	101.1%
8 月	399	98.6%	244	98.7%	8	93.6%	31	100.7%	115	97.9%	91	100.5%
9 月	419	100.3%	268	100.4%	8	96.6%	30	101.3%	112	99.9%	92	102.1%
10 月	416	99.9%	270	99.4%	8	96.1%	29	101.6%	109	101.0%	94	101.3%
11 月	384	99.7%	254	99.2%	8	93.1%	27	100.9%	94	101.4%	87	99.7%
12 月	367	98.8%	242	99.1%	9	92.8%	26	100.1%	89	98.3%	85	100.1%
1 月	366	97.0%	242	97.0%	8	88.5%	27	96.5%	88	98.2%	89	101.3%
2 月	349	97.9%	233	97.7%	8	89.2%	25	97.1%	82	99.7%	86	103.8%
3 月	371	97.9%	241	97.8%	8	91.2%	28	97.3%	94	99.1%	97	105.0%
第 1 四半期	1,200	99.4%	782	100.5%	23	93.3%	88	102.9%	308	96.3%	282	97.0%
第 2 四半期	1,227	99.2%	770	99.5%	23	94.8%	92	101.3%	341	98.3%	277	101.2%
第 3 四半期	1,166	99.5%	766	99.2%	25	93.9%	83	100.9%	292	100.3%	266	100.4%
第 4 四半期	1,085	97.6%	716	97.5%	24	89.6%	80	96.9%	265	98.9%	272	103.4%
上期	2,427	99.3%	1,552	100.0%	46	94.0%	180	102.1%	649	97.4%	559	99.0%
下期	2,251	98.6%	1,482	98.4%	49	91.8%	163	98.9%	557	99.6%	537	101.9%
年度計	4,678	99.0%	3,035	99.2%	95	92.8%	343	100.6%	1,206	98.4%	1,096	100.4%

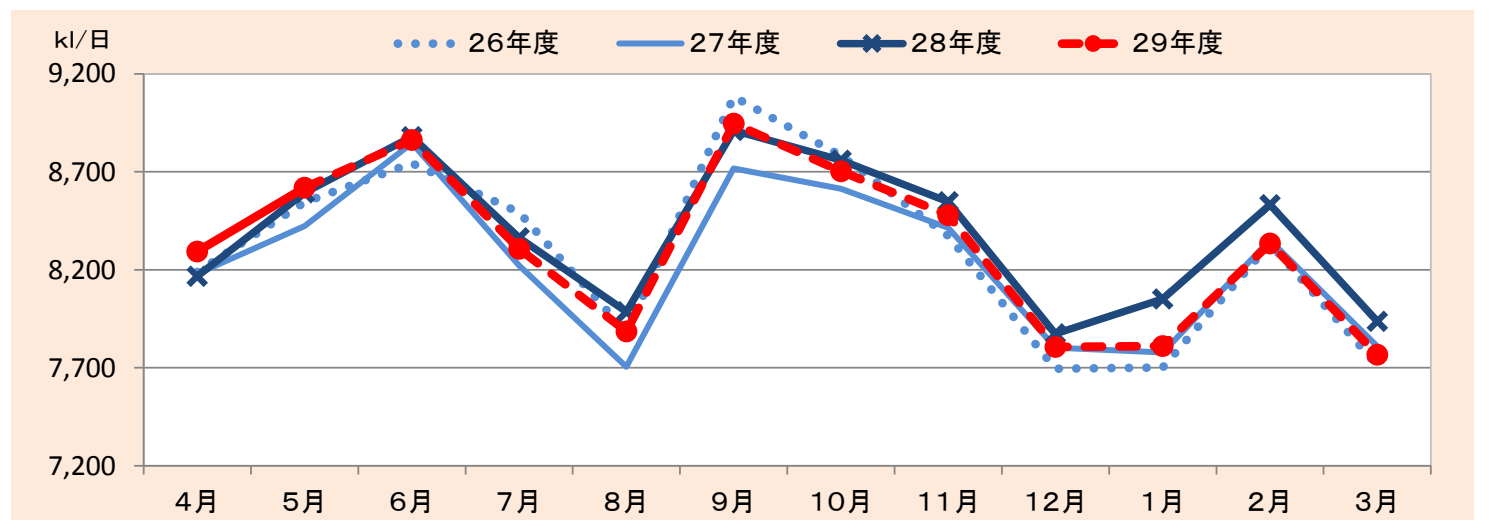
### 【牛乳等生産量の見通し】

29 年度の牛乳等生産量は、「牛乳類」は前年をやや下回る（4,678 千 K1・前年比 99.0%）の見通し。「はっ酵乳」は、大きな伸びは一巡するものの、引き続き堅調な需要が見込まれることから前年をやや上回る（1,096 千 K1・同 100.4%）見通しである。

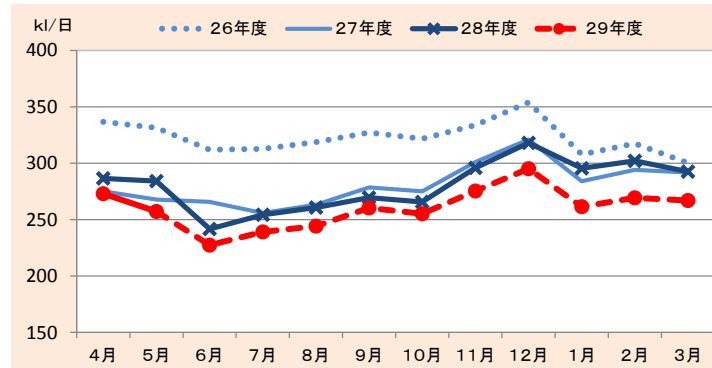
グラフ 2-1：牛乳類（牛乳・加工乳・成分調整牛乳・乳飲料）の生産量（日均量）



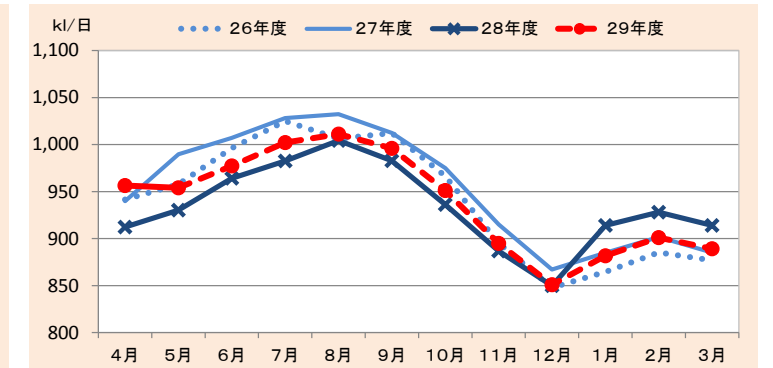
グラフ 2-2：牛乳の生産量（日均量）



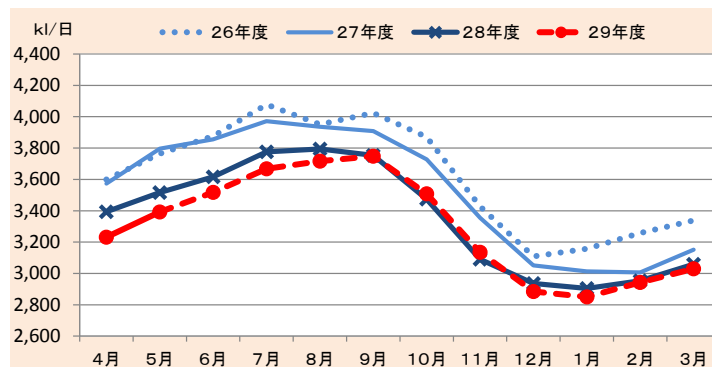
グラフ 2-3：加工乳の生産量（日均量）



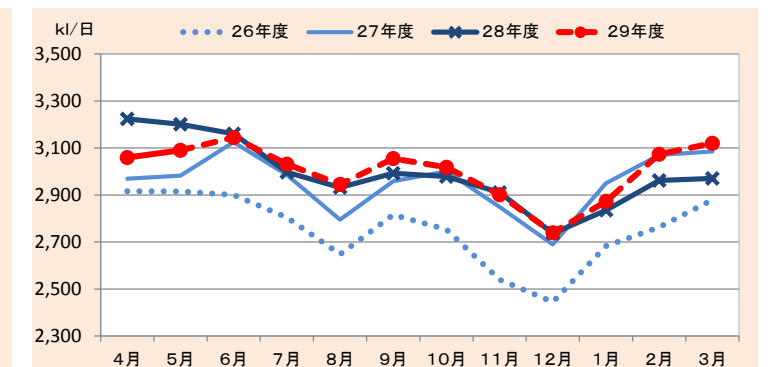
グラフ 2-4：成分調整牛乳の生産量（日均量）



グラフ 2-5：乳飲料の生産量（日均量）



グラフ 2-6：はっ酵乳の生産量（日均量）



### 3. 用途別処理量の動向

#### 【用途別処理量予測の前提】

- ・生乳供給量は、生乳生産量から自家消費量を差し引いて算出(自家消費量は、各地域の直近までの動向を踏まえ設定)。
- ・飲用等向処理量は、牛乳、加工乳、成分調整牛乳、乳飲料、はっ酵乳の予測生産量を基に、生乳使用係数を乗じ算出。
- ・乳製品向処理量は、生乳供給量と飲用等向処理量の差。

表3-1：平成29年度の生乳供給量及び用途別処理量（見通し）

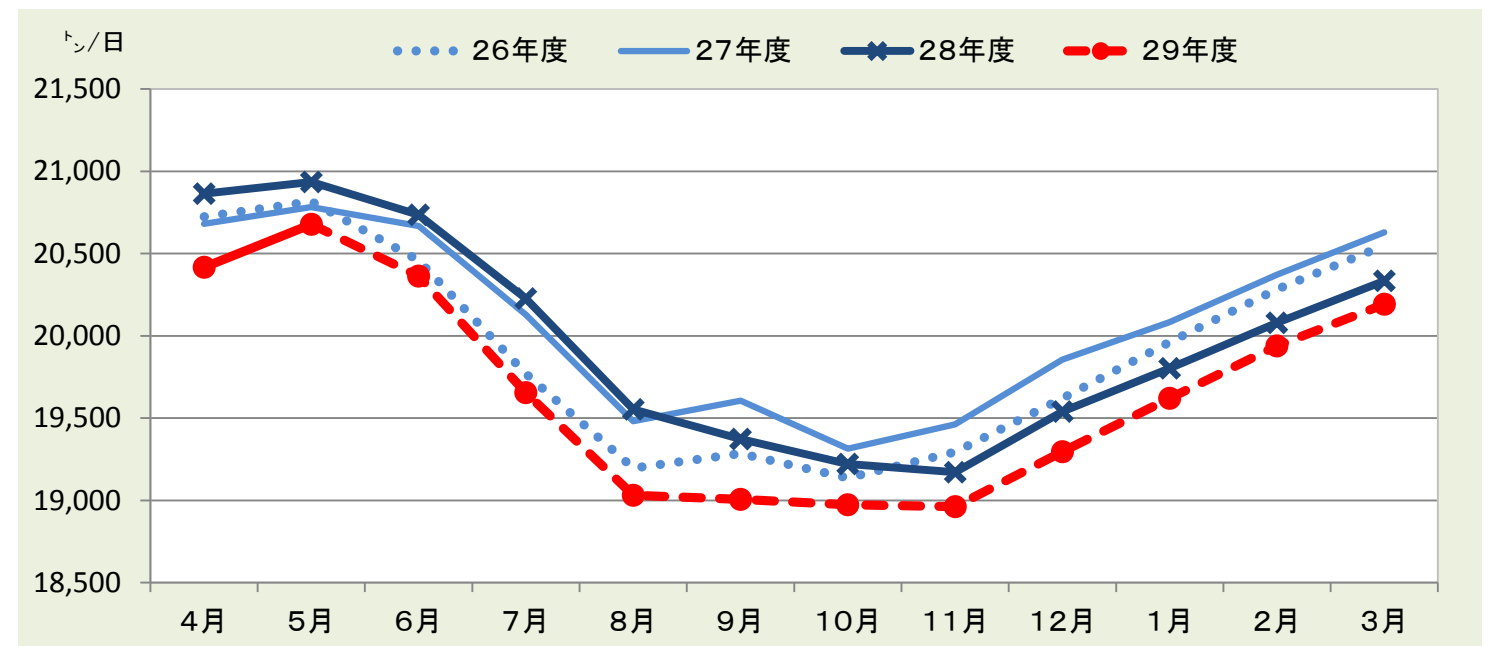
(千トン)

	生乳生産量		自家消費量		生乳供給量		飲用等向		乳製品向	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
4月	617	97.8%	4	93.6%	613	97.9%	332	101.3%	280	94.1%
5月	645	98.8%	4	97.3%	641	98.8%	356	100.5%	285	96.7%
6月	615	98.2%	4	98.4%	611	98.2%	357	100.6%	254	95.0%
7月	613	97.2%	4	97.1%	609	97.2%	352	100.4%	257	93.1%
8月	594	97.3%	4	96.0%	590	97.3%	333	99.9%	257	94.2%
9月	574	98.1%	4	97.8%	570	98.1%	360	101.4%	210	93.0%
10月	592	98.7%	4	92.6%	588	98.7%	358	100.6%	231	96.0%
11月	573	98.9%	4	97.7%	569	98.9%	336	100.4%	233	96.9%
12月	602	98.8%	4	98.4%	598	98.8%	318	100.1%	281	97.2%
1月	612	99.1%	4	98.8%	608	99.1%	323	97.3%	285	101.2%
2月	562	99.3%	4	99.0%	558	99.3%	307	98.0%	251	100.9%
3月	630	99.3%	4	99.9%	626	99.3%	323	98.2%	303	100.5%
第1四半期	1,877	98.3%	13	96.4%	1,864	98.3%	1,045	100.8%	820	95.3%
第2四半期	1,782	97.5%	12	97.0%	1,769	97.5%	1,045	100.5%	725	93.5%
第3四半期	1,768	98.8%	13	96.2%	1,755	98.8%	1,011	100.4%	745	96.7%
第4四半期	1,805	99.2%	12	99.2%	1,793	99.2%	953	97.8%	839	100.9%
上期	3,659	97.9%	25	96.7%	3,634	97.9%	2,089	100.7%	1,545	94.4%
下期	3,573	99.0%	25	97.7%	3,548	99.0%	1,964	99.1%	1,584	98.9%
年度計	7,232	98.4%	50	97.2%	7,182	98.5%	4,053	99.9%	3,128	96.6%

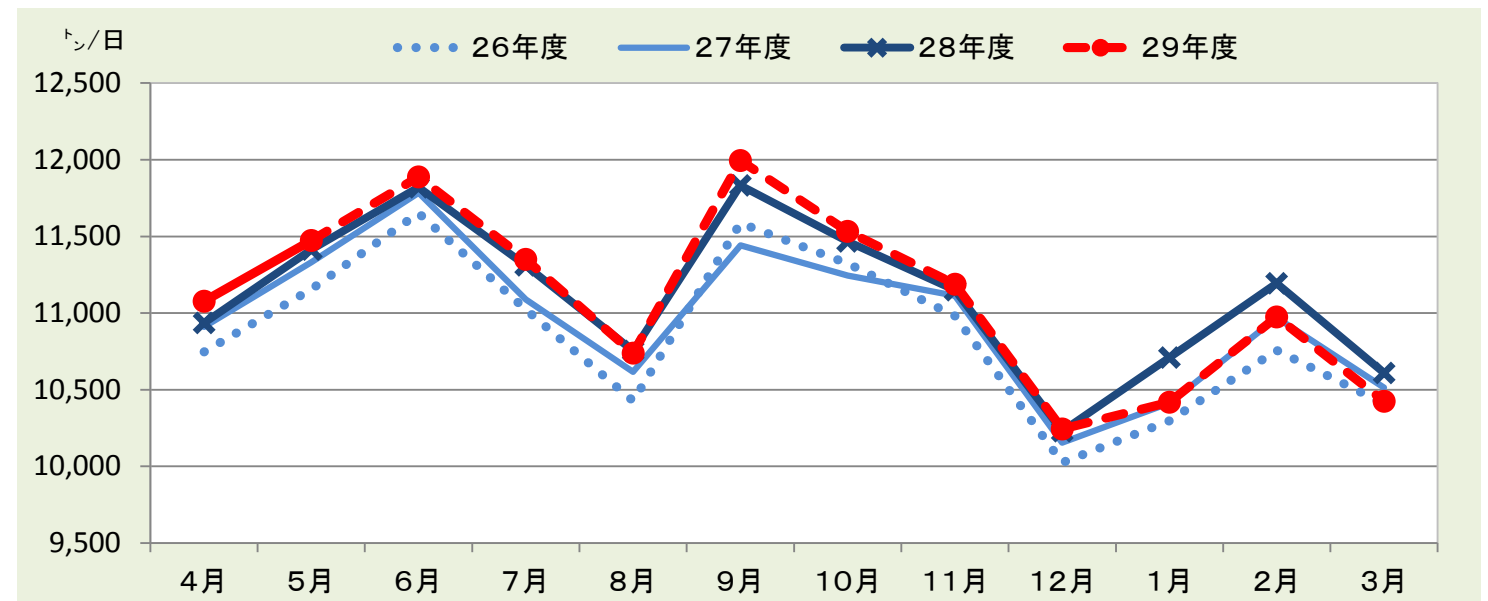
#### 【用途別処理量の見通し】

29年度の用途別処理量は、「生乳供給量」が前年度を下回る(7,182千トン・前年比98.5%)見込みのなか、「飲用等向処理量」はほぼ前年並み(4,053千トン・同99.9%)と見通され、その結果、「乳製品向処理量」は前年を下回る(3,128千トン・同96.6%)見通しである。

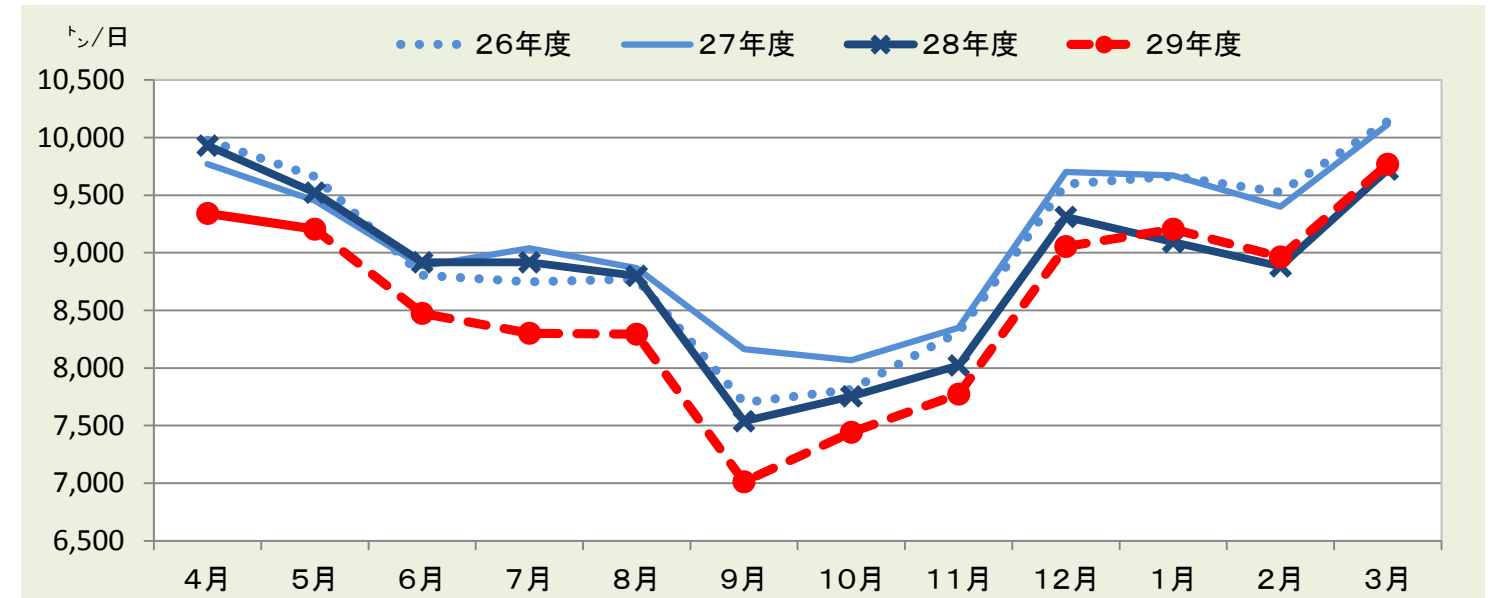
グラフ3-1：生乳供給量（日均量）



グラフ3-2：飲用等向生乳処理量（日均量）



グラフ3-3：乳製品等向生乳処理量（日均量）



#### 4. 都府県の生乳需給の動向

##### 【都府県生乳需給予測の前提】

- ・「移入必要量(道外移出量)」は、都府県不足量の補完と、北海道ブランド牛乳製造のための必要乳量等を基本に算出。
- ・「脱脂粉乳・バター等向処理量」は、「A-B-C」+「移入量」-「移出量」で算出し、過去5年間の最低数量や直近の需給状況等を加味して算出。

表4-1：平成29年度の都府県の需給（見通し）

	生乳供給量		飲用等向処理量		生クリーム等向・チーズ向		A-B-C	移入量(道外移出量)		移出量	脱脂粉乳・バター等向	
	A	前年比	B	前年比	C	前年比		前年比	前年比		前年比	
4月	294	97.9%	279	100.9%	14	105.0%	2	25	121.5%	0	27	84.2%
5月	304	98.8%	303	100.6%	12	97.6%	-11	31	116.3%	0	20	95.5%
6月	284	98.9%	302	99.9%	11	92.8%	-28	39	104.4%		10	96.3%
7月	275	96.4%	296	100.1%	11	80.4%	-32	44	116.1%		12	84.5%
8月	264	95.0%	277	99.1%	11	88.0%	-24	41	125.7%		16	91.6%
9月	258	95.7%	300	100.2%	11	83.1%	-53	58	119.5%		6	91.9%
10月	270	96.9%	301	99.9%	11	87.7%	-42	51	113.6%		8	90.9%
11月	263	96.9%	282	99.8%	12	91.5%	-31	40	113.9%		9	82.3%
12月	276	96.8%	265	99.5%	13	90.4%	-2	29	109.2%		26	86.9%
1月	282	96.8%	272	98.1%	10	65.8%	-0	24	92.6%		24	98.7%
2月	260	97.5%	260	97.7%	7	63.5%	-7	24	85.2%		17	98.5%
3月	294	97.6%	270	97.2%	11	85.6%	13	22	87.6%		35	99.4%
第1四半期	881	98.6%	883	100.4%	36	98.7%	-37	95	112.4%	0	57	90.0%
第2四半期	797	95.7%	873	99.8%	33	83.8%	-109	143	120.1%		34	89.0%
第3四半期	809	96.8%	848	99.8%	36	89.9%	-76	120	112.6%		44	86.6%
第4四半期	837	97.3%	802	97.7%	29	71.6%	6	70	88.4%		76	99.0%
上期	1,678	97.2%	1,756	100.1%	69	91.0%	-146	238	116.9%	0	91	89.6%
下期	1,646	97.1%	1,650	98.7%	65	80.7%	-69	190	102.3%		120	94.0%
年度計	3,324	97.1%	3,405	99.5%	134	85.6%	-215	427	109.9%	0	212	92.1%

##### 【都府県の生乳需給の見通し】

29年度の都府県の生乳需給は、「生乳供給量」が前年度を下回る（3,324千ト、前年比97.1%）一方で、「飲用等向処理量」は比較的堅調な需要（3,405千ト、前年比99.5%）が見込まれる。その結果、北海道から都府県への「移入必要量（道外移出量）」は、需要期を中心に前年水準と比較して増加するものと見込まれる。

#### 5. 乳製品需給の動向

##### 【脱脂粉乳・バター需給予測の前提】

- ・脱脂粉乳・バターの生産量は、脱脂粉乳・バター等向処理見込数量に製造係数（直近の動向等を反映）を乗じて算出。
- ・脱脂粉乳・バターの推定出回り量は、平成29年5月までの推定出回り量データに基づき、代替乳製品の動向等を説明変数とした予測モデル（ARIMAモデル）による推計値を基本に算出。
- ・脱脂粉乳・バターの在庫月数は、前年度の一ヶ月平均消費量を基に算出。

表5-1：平成29年度の脱脂粉乳の需給（見通し）

	期首在庫量		生産量		輸入 売渡し	期末在庫量			推定出回り量	
	A	前年比	B	前年比		D	月数	前年比	A+B+C-D	前年比
第1四半期	48.2	93.6%	31.9	94.9%	4.2	51.1	4.5	90.0%	33.2	99.8%
第2四半期	51.1	90.0%	23.5	86.5%	8.8	46.7	4.1	90.9%	36.7	106.1%
第3四半期	46.7	90.9%	26.4	88.7%	7.0	46.1	4.1	96.8%	34.0	101.5%
第4四半期	46.1	96.8%	34.2	104.1%	14.0	61.2	5.4	127.0%	33.2	96.8%
上期	48.2	93.6%	55.4	91.1%	13.0	46.7	4.1	90.9%	69.8	103.0%
下期	46.7	90.9%	60.7	96.8%	21.0	61.2	5.4	127.0%	67.2	99.1%
年度計	48.2	93.6%	116.1	94.0%	34.0	61.2	5.4	127.0%	137.1	101.1%

グラフ5：脱脂粉乳の推定出回り量及び在庫量（四半期毎）

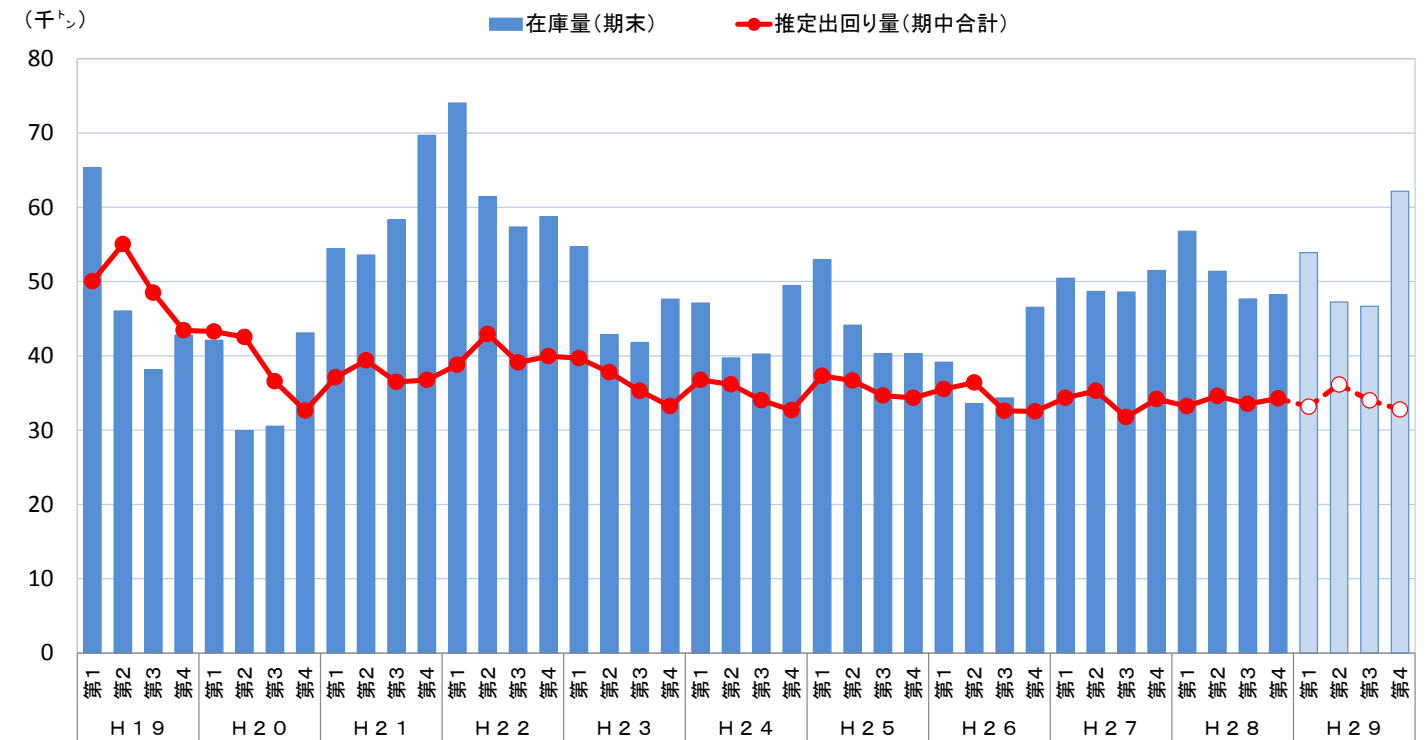
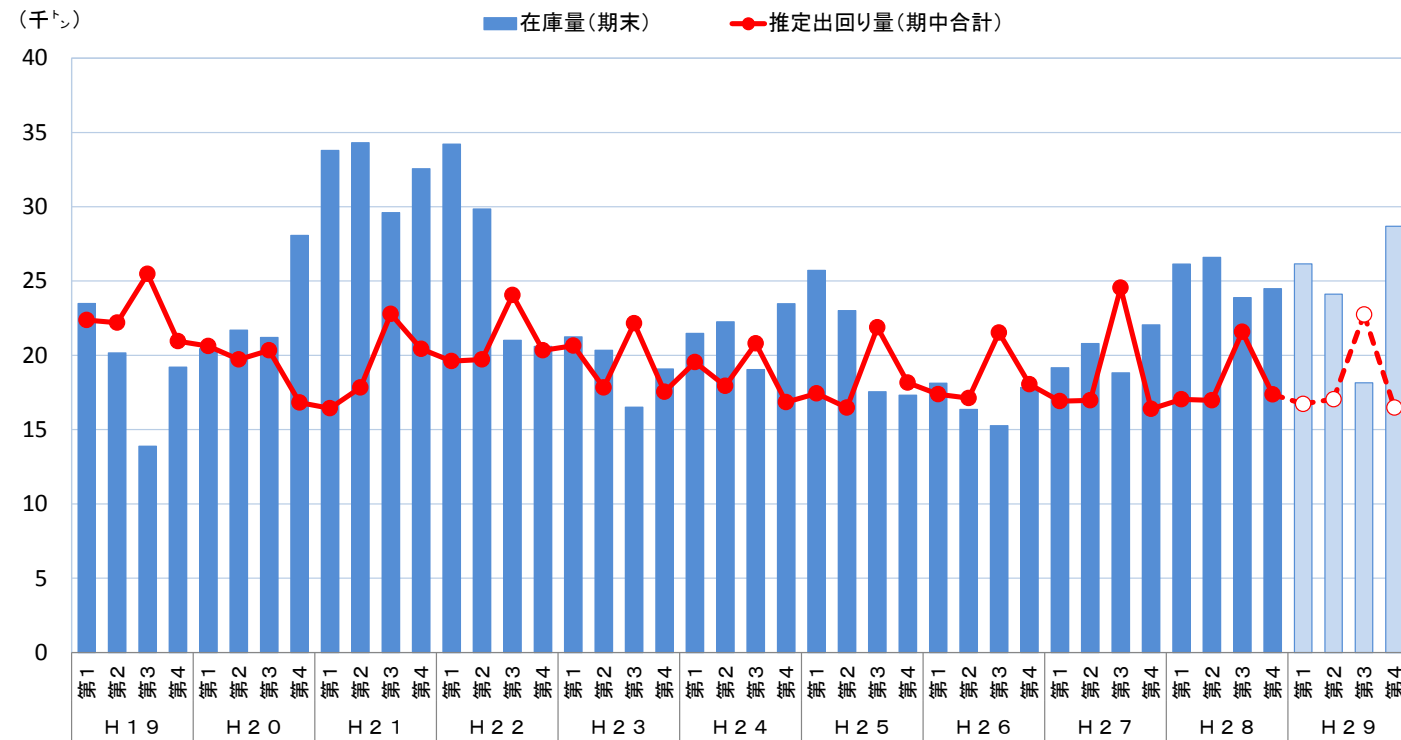


表6-1：平成29年度のバター需給（見通し）

(千トン)

	期首在庫量		生産量		輸入 売渡し	期末在庫量			推定出回り量	
	A	前年比	B	前年比		D	月数	前年比	A+B+C-D	前年比
第1四半期	24.5	111.0%	16.8	91.5%	1.6	26.1	4.3	99.9%	16.7	98.1%
第2四半期	26.1	99.9%	12.5	86.6%	2.6	24.1	4.0	90.7%	17.1	100.7%
第3四半期	24.1	90.7%	12.3	88.7%	4.5	18.2	3.0	76.0%	22.8	105.5%
第4四半期	18.2	76.0%	17.7	104.1%	9.3	28.7	4.7	117.2%	16.5	94.9%
上期	24.5	111.0%	29.2	89.3%	4.2	24.1	4.0	90.7%	33.8	99.4%
下期	24.1	90.7%	30.0	97.2%	13.8	28.7	4.7	117.2%	39.2	100.8%
年度計	24.5	111.0%	59.2	93.1%	18.0	28.7	4.7	117.2%	73.0	100.1%

グラフ6：バターの推定出回り量及び在庫量（四半期毎）



【脱脂粉乳・バター需給の見通し】

脱脂粉乳については、29年度の生産量は前年度を下回る（116.1千トン、前年比94.0%）見通し。輸入売渡しとして、今後、29年度輸入予定数量34.0千トンが売り渡される予定となっており、29年度末在庫量は61.2千トン（前年度末比+13.0千トン）と増加する見込みである。

バターについては、29年度生産量は前年度を下回る（59.2千トン、同93.1%）見通し。輸入売渡しとして、今後、28年度追加輸入残量及び29年度輸入予定数量の計18.0千トンが売り渡される予定となっており、29年度末在庫量は28.7千トン（前年度末比+4.2千トン）と増加する見込みである。

6. 需給動向を踏まえた当面の課題と対応について

(1) 夏季における生乳生産量維持の取り組み

29年度の生乳生産量は、北海道では、昨夏の台風など飼料収穫期の天候不順による飼料品質低下等によって1頭当り乳量の低下や今春の分娩頭数が減少しており、通期では前年を下回る見込みであるものの、生産の主力となる2～4歳の乳用牛頭数は、下期以降、前年度水準に回復する見通しである。都府県では、引き続き、乳用牛頭数の減少が見込まれることから、通期で前年を下回る見込みであり、特に夏季以降、減少幅が拡大する見込みである。

このような状況下、今夏は全国的に平年よりも気温が高くなるとの予報もあることから、酪農生産現場においては、引き続き、暑熱対策など飼養管理の一層の徹底により生乳生産の減少を最小限に留める取り組みが肝要である。

(2) 飲用等最需要期に対応した弾力的な供給体制と的確な需給調整の取り組み

都府県の生乳生産量が減少する見込みのなか、飲用等需要はほぼ前年並みの見通しであることから、今夏の都府県の生乳需給はひっ迫基調で推移するものと見込まれる。

また、今後の季節予報（7～9月）では全国的に気温が高い予報であることから、本予測以上に生乳生産の減少や飲用等需要の増加も考えられることから、業界一丸となった早めの備えが重要である。

こうした状況を踏まえ、酪農乳業関係者は、都府県の学校給食用牛乳が再開する9月の飲用等最需要期に向けて、より緻密な需給情報の共有に努めるとともに、飲用等需要に対する弾力的な広域流通生乳及び製品の供給体制により、酪農乳業一体となり安定供給に努めることが重要である。

(3) 乳製品安定供給への取り組み

脱脂粉乳・バターの29年度生産量は、前年を下回って推移する見込みであるものの、国が本年5月に決定した29年度の輸入予定数量（脱脂粉乳34.0千トン、バター13.0千トン）が、今後、順次売り渡される見通しであることから、本年度の乳製品需給は安定して推移する見通しである。

国及び酪農乳業関係者は、今夏の天候要因による生乳需給への影響を注視するとともに、市場に対して適時的確な需給情報の提供に努めることが必要である。

# バターの需給及び輸入の状況等について

平成29年7月28日

# 生乳生産量及び用途別処理量の推移

年度・月	生乳生産量						用途別処理量										
	合計		北海道		都府県		牛乳等向け		乳製品向け		①うちクリーム等向け		②うちチーズ向け		③うち脱粉・バター等向け		
	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	
平成24年度	7,607,356	101.0	3,930,552	100.9	3,676,804	101.0	4,010,692	98.2	3,538,102	104.5	1,276,141	102.1	484,989	97.8	1,745,158	106.9	
25	7,447,032	97.9	3,848,584	97.9	3,598,448	97.9	3,964,647	98.9	3,425,551	96.8	1,297,125	101.6	501,691	103.4	1,602,987	91.9	
26	7,330,871	98.4	3,820,359	99.3	3,510,512	97.6	3,910,165	98.6	3,361,201	98.1	1,323,203	102.0	485,976	96.9	1,537,298	95.9	
27	7,407,326	101.0	3,900,110	102.1	3,507,216	99.9	3,953,233	101.1	3,398,530	101.1	1,294,200	97.8	454,559	93.5	1,636,386	106.4	
28	7,345,954	99.2	3,895,537	99.9	3,450,417	98.4	3,984,122	100.8	3,310,537	97.4	1,282,571	99.1	444,541	97.8	1,548,147	94.6	
28年	4	630,407	100.9	328,129	103.0	302,278	98.6	323,343	100.3	302,617	101.6	108,497	95.5	36,972	100.7	155,446	103.1
	5	653,358	100.7	343,703	102.6	309,655	98.6	350,093	100.8	298,934	100.7	108,039	99.0	38,991	104.5	152,038	101.9
	6	626,344	100.3	336,867	102.3	289,477	98.0	350,395	100.4	271,736	100.3	104,856	98.2	38,373	100.0	127,727	103.1
	7	631,311	100.4	343,203	102.3	288,108	98.3	345,246	102.1	281,816	98.6	111,048	100.8	38,897	91.4	130,809	99.3
	8	610,407	100.3	330,462	101.4	279,945	99.1	328,818	101.9	277,316	98.6	107,557	100.3	39,740	96.9	128,994	99.3
	9	585,529	98.8	313,863	99.1	271,666	98.4	349,140	103.3	232,045	92.7	106,979	100.1	34,914	96.3	89,002	85.1
	10	600,456	99.5	319,396	99.7	281,060	99.3	350,372	101.9	245,507	96.3	108,737	97.8	35,701	97.1	99,094	93.6
	11	579,383	98.4	305,470	98.2	273,913	98.7	330,258	100.5	244,881	95.9	109,779	100.2	30,845	85.3	103,777	98.2
	12	609,935	98.3	322,184	98.1	287,751	98.6	312,143	100.3	293,579	96.4	108,982	99.6	32,095	86.6	150,671	95.6
29年	1	618,110	98.6	324,329	98.1	293,781	99.0	320,283	100.9	293,589	96.2	102,123	100.7	37,188	96.3	142,973	87.4
	2	566,357	95.1	297,129	94.9	269,228	95.4	303,656	96.8	258,543	93.3	93,281	93.3	37,186	106.9	116,882	82.6
	3	634,357	98.5	330,802	98.5	303,555	98.5	320,375	99.7	309,974	97.4	112,693	103.5	43,639	111.9	150,734	89.4
	4	616,705	97.8	320,711	97.7	295,994	97.9	323,762	100.1	288,769	95.4	106,562	98.2	36,807	99.6	139,618	89.8
	5	645,243	98.8	339,327	98.7	305,916	98.9	346,737	99.0	294,276	98.4	109,737	101.6	36,603	93.9	146,909	96.6
	6	614,466	98.1	328,075	97.4	286,391	98.9	347,332	99.1	263,078	96.8	107,671	102.7	36,804	95.9	119,007	93.2
年度累計		1,876,414	98.2	988,113	98.0	888,301	98.5	1,017,831	99.4	846,123	96.9	323,970	100.8	110,214	96.4	405,533	93.2

資料：農林水産省「牛乳乳製品統計」、(独)農畜産業振興機構「指定生乳生産者団体別の受託販売生乳数量等」



# バターの需給表

## バター

年度・月	生産量		輸入量						推定期末在庫量		推定在庫量				推定出回り量		
	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	機構輸入量		その他の輸入量		(トン)	前年比 (%)	機構在庫量		民間在庫量		(トン)	前年比 (%)	
					(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	
平成25年度	64,301.5	91.7	3,655.4	38.2	3,482.3	37.1	173.1	103.5	17,316.7	73.8	0.0	-	17,316.7	73.8	74,109.7	98.4	
26	61,651.9	95.9	13,226.5	361.8	12,931.1	371.3	295.4	170.7	17,833.4	103.0	0.0	-	17,833.4	103.0	74,361.7	100.3	
27	66,295.5	107.5	13,130.9	99.3	12,743.3	98.5	387.7	131.2	22,050.0	123.6	0.0	-	22,050.0	123.6	75,209.8	101.1	
28	63,583.3	95.9	12,062.2	91.9	11,776.7	92.4	285.5	73.6	24,481.0	111.0	0.0	-	24,481.0	111.0	73,214.5	97.3	
28年	4	6,504.6	105.7	53.4	88.6	23.8	-	29.5	49.0	23,169.5	126.6	0.0	-	23,169.5	126.6	5,438.4	94.7
	5	6,436.6	106.4	1,022.5	146.2	999.3	146.6	23.2	130.9	25,453.5	130.0	776.7	273.6	24,676.8	127.9	5,175.1	94.5
	6	5,392.6	108.3	3,457.2	231.2	3,443.5	232.7	13.7	89.0	27,818.3	137.2	1,673.5	150.0	26,144.8	136.5	6,485.1	112.2
	7	5,443.0	102.4	1,533.6	208.4	1,513.7	215.6	19.9	59.1	28,512.1	141.0	1,412.8	-	27,099.2	134.0	6,282.8	103.1
	8	5,352.7	103.9	302.4	137.9	268.6	145.2	33.8	98.8	28,388.9	142.1	1,133.7	-	27,255.2	136.5	5,778.3	102.7
	9	3,584.5	84.6	832.0	18.4	813.9	18.1	18.1	57.2	27,830.8	119.0	1,232.9	47.6	26,597.9	127.9	4,974.5	93.0
	10	4,018.0	91.3	1,887.6	36.7	1,853.2	36.3	34.4	103.7	27,042.8	115.0	799.1	38.7	26,243.7	122.3	6,693.6	71.2
	11	4,161.4	98.8	2,871.1	-	2,839.8	-	31.3	73.9	27,322.2	135.8	2,247.2	-	25,075.0	124.6	6,753.1	87.3
	12	5,695.0	92.2	17.3	40.7	0.0	-	17.3	40.7	24,826.3	131.9	943.1	-	23,883.3	126.9	8,208.1	109.2
29年	1	6,030.0	88.6	15.3	120.1	0.0	-	15.3	120.1	26,603.1	126.2	943.1	-	25,660.0	121.7	4,268.6	93.6
	2	4,883.0	82.2	34.8	212.6	0.0	-	34.8	212.6	25,312.0	116.9	0.0	-	25,312.0	116.9	6,208.9	115.4
	3	6,082.0	88.4	35.0	73.6	20.9	-	14.2	29.8	24,481.0	111.0	0.0	-	24,481.0	111.0	6,948.0	106.3
	4	5,718.0	87.9	1,022.1	-	995.5	-	26.6	90.0	26,034.5	112.4	995.5	-	25,039.0	108.1	5,186.6	95.4
	5	6,190.0	96.2	1,064.3	104.1	1,041.3	104.2	23.0	99.0	28,027.5	110.1	995.5	128.2	27,032.0	109.5	5,261.3	101.7
	6	4,854.0	90.0	555.7	16.1	525.3	15.3	30.3	221.4	28,324.0	101.8	995.5	59.5	27,328.5	104.5	5,113.1	78.8
年度累計	16,762.0	91.4	2,642.0	58.3	2,562.2	57.4	79.9	120.2	28,324.0	101.8	995.5	59.5	27,328.5	104.5	15,561.0	91.0	

資料：農林水産省「牛乳乳製品統計」、(独)農畜産業振興機構調べ

注1：機構輸入量は、検収受け入れの時点で整理している。

2：その他の輸入量は飼料用、沖縄用、学給用、航空機用（本邦と外国との間を往来するもの）および見本市販売用の輸入量を除く。

3：四捨五入の関係で端数は合わない場合がある。

# バターの需給表(乳業メーカー等13社)

年度・月	生産量 <sup>注2</sup>								輸入量 <sup>注3</sup>								消費量(出回り量) <sup>注2、注5</sup>								月末在庫量											
	バラ				ボンド・シート等				家庭用				バラ				ボンド・シート等				家庭用				バラ				ボンド・シート等 <sup>注4</sup>				家庭用			
	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)	(ト)	前年比(%)		
平成26	59,061	100.1	18,470	115.4	25,096	93.4	15,495	96.2	7,432	1,008.1	7,432	1,008.1	0	-	0	-	65,771	100.2	26,250	125.4	24,306	86.4	15,214	91.8	17,081	104.4	11,528	97.1	4,222	123.0	1,330	126.8				
27	63,514	107.5	20,267	109.7	27,055	107.8	16,192	104.5	5,003	67.3	4,834	65.0	169	-	0	-	64,439	98.0	23,637	90.0	24,671	101.5	16,131	106.0	21,159	123.9	12,992	112.7	6,776	160.5	1,392	104.6				
28	62,101	97.8	19,732	97.4	25,902	95.7	16,466	101.7	4,508	90.1	4,450	92.1	57	33.9	0	-	64,379	99.9	22,451	95.0	25,313	102.6	16,614	103.0	23,389	110.5	14,723	113.3	7,422	109.5	1,244	89.4				
4	6,437	107.5	2,380	108.2	2,833	108.7	1,224	103.6	0	-	0	-	0	-	0	-	5,441	97.5	1,838	83.8	2,420	107.4	1,183	104.6	22,155	126.7	13,533	117.3	7,189	157.1	1,433	103.8				
5	6,184	109.1	2,220	108.4	2,841	117.3	1,123	93.7	133	60.6	133	60.6	0	-	0	-	4,823	98.1	1,796	95.3	1,874	101.4	1,154	97.5	23,650	128.1	14,091	118.2	8,156	158.4	1,402	100.5				
6	5,198	115.5	1,712	119.4	2,281	117.3	1,206	107.3	1,271	301.0	1,271	301.0	0	-	0	-	4,934	99.0	1,715	89.8	1,941	104.8	1,277	104.4	25,185	136.9	15,358	129.4	8,496	162.1	1,331	102.7				
7	5,077	109.1	1,747	136.7	2,143	98.6	1,188	98.6	920	60.9	898	59.4	22	-	0	-	4,970	99.4	1,924	91.5	1,909	104.8	1,137	105.7	26,212	133.9	16,079	128.1	8,750	156.4	1,382	96.9				
8	4,993	105.0	1,440	114.1	2,160	102.9	1,393	99.8	120	-	120	-	0	-	0	-	4,890	98.5	1,869	90.3	1,822	100.2	1,200	111.3	26,434	136.5	15,771	134.3	9,089	154.7	1,575	90.3				
9	4,014	86.1	1,331	105.5	1,423	72.7	1,260	87.3	409	43.0	409	47.8	0	-	0	-	4,992	105.9	2,002	101.1	1,638	115.4	1,352	102.9	25,865	127.6	15,508	130.5	8,873	136.3	1,484	79.1				
10	4,359	94.2	902	86.4	1,945	93.7	1,512	100.2	780	48.0	744	48.0	36	49.4	0	-	5,434	98.2	1,978	91.4	2,078	103.0	1,378	102.1	25,570	121.9	15,176	123.3	8,776	132.2	1,618	79.5				
11	4,297	100.0	948	96.6	1,662	99.9	1,688	102.1	626	228.2	626	228.2	0	-	0	-	6,020	102.9	2,016	106.8	2,409	102.8	1,595	98.7	24,473	124.2	14,733	126.2	8,029	134.8	1,711	82.6				
12	5,361	93.8	1,735	92.3	2,132	86.9	1,494	108.4	160	-	160	-	0	-	0	-	6,767	96.2	1,889	96.5	2,765	93.4	2,113	99.9	23,227	126.3	14,740	127.0	7,395	135.7	1,092	81.8				
29年 1	5,960	89.6	2,030	79.2	2,381	90.4	1,549	106.2	0	-	0	-	0	-	0	-	4,354	94.6	1,550	84.5	1,796	103.0	1,008	98.4	24,833	121.5	15,220	123.4	7,980	125.8	1,633	92.3				
2	4,777	83.5	1,337	70.0	2,008	82.1	1,432	105.0	90	-	90	-	0	-	0	-	5,302	101.2	1,614	102.3	2,062	100.1	1,626	101.7	24,397	116.6	15,033	118.7	7,926	117.8	1,439	93.9				
3	5,444	86.8	1,950	81.2	2,096	81.1	1,398	109.1	0	-	0	-	0	-	0	-	6,452	107.0	2,260	108.9	2,599	102.6	1,593	112.0	23,389	110.5	14,723	113.3	7,422	109.5	1,244	89.4				
4	5,803	90.2	2,342	98.4	2,198	77.6	1,262	103.1	0	-	0	-	0	-	0	-	5,295	97.3	1,728	94.0	2,362	97.6	1,205	101.9	23,897	107.9	15,337	113.3	7,258	101.0	1,301	90.8				
5	6,075	98.2	2,346	105.7	2,555	89.9	1,174	104.6	575	432.4	575	432.4	0	-	0	-	4,690	97.2	1,571	87.5	1,889	100.8	1,229	106.6	25,857	109.3	16,687	118.4	7,924	97.2	1,246	88.8				
6	4,958	95.4	1,667	97.4	2,125	93.2	1,165	96.6	354	27.8	318	25.0	36	-	0	-	4,953	100.4	1,622	94.6	2,078	107.0	1,253	98.1	26,215	104.1	17,050	111.0	8,007	94.2	1,158	87.0				
29年度累計	16,836	94.5	6,355	100.7	6,878	86.5	3,601	101.4	929	66.2	893	63.6	36	-	0	-	14,938	98.3	4,921	92.0	6,329	101.5	3,687	102.0	-	-	-	-	-	-	-	-				

資料：(独)農畜産業振興機構調べ

注1：国内乳業メーカー等13社。

2：生産量・消費量は、バラバターからボンド・シートなどに改裝した数量を含む。

3：輸入量は機構輸入分のみで、数量については売渡し及び後取月で計上している。

4：消費量は、「生産量」+「輸入量」-「在庫増減量」で算出。

5：四捨五入の関係で端数は合わない場合がある。



# 脱脂粉乳の需給表

## 脱脂粉乳

年度・月	生産量		輸入量				推定期末在庫量				推定出回り量						
	(トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	機構輸入量 (トン)	前年比 (%)	その他の輸入量 (トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	機構在庫量 (トン)	前年比 (%)	民間在庫量 (トン)	前年比 (%)	(トン)	前年比 (%)	
平成25年度	128,817.5	91.1	5,048.4	895.7	4,969.9	-	78.5	13.9	40,264.4	81.4	0.0	-	40,264.4	81.4	143,060.3	102.1	
26	120,921.5	93.9	23,775.0	470.9	22,396.8	450.6	1,378.2	-	46,542.0	115.6	0.0	-	46,542.0	115.6	138,419.0	96.8	
27	130,184.0	107.7	15,881.8	66.8	15,217.6	67.9	664.2	48.2	56,419.5	121.2	4,940.9	-	51,478.6	110.6	136,188.3	98.4	
28	123,499.9	94.9	4,999.3	31.5	3,908.2	25.7	1,091.2	164.3	48,199.0	85.4	0.0	0.0	48,199.0	93.6	136,719.7	100.4	
28年	4	12,479.9	104.0	146.5	106.9	99.2	73.6	47.4	-	57,717.7	121.3	747.6	-	56,970.0	119.7	11,328.2	102.0
	5	11,485.9	99.7	433.2	16.4	340.7	13.0	92.5	502.0	58,818.4	114.9	439.9	24.2	58,378.5	118.2	10,818.4	102.7
	6	9,607.5	100.3	1,588.3	40.6	1,545.4	39.8	42.9	186.4	58,748.4	113.1	1,985.3	132.2	56,763.1	112.6	11,265.8	88.3
	7	10,032.6	99.0	37.6	1.3	0.0	0.0	37.6	114.1	56,943.2	110.1	0.0	0.0	56,943.2	112.0	11,875.3	89.0
	8	9,849.7	99.4	69.7	41.4	0.0	0.0	69.7	561.5	55,594.2	110.4	0.0	0.0	55,594.2	110.8	11,268.3	98.5
	9	7,330.0	85.2	1,682.6	63.4	1,656.1	64.4	26.5	32.3	53,024.1	103.9	1,656.1	70.1	51,368.0	105.6	11,582.8	109.3
	10	7,915.4	93.8	183.8	7.0	158.8	6.6	25.0	11.8	49,841.1	97.4	1,814.9	38.6	48,026.3	103.3	11,282.1	103.3
	11	8,828.0	96.9	33.3	24.8	8.8	9.1	24.5	65.4	47,738.1	94.7	1,823.6	38.8	45,914.5	100.5	10,964.3	109.4
	12	13,083.8	94.2	130.3	77.5	99.3	75.1	31.0	86.5	49,583.1	92.9	1,922.9	40.1	47,660.3	98.1	11,369.1	102.5
29年	1	11,154.0	88.4	8.8	8.5	0.0	0.0	8.8	120.6	50,542.9	89.8	1,922.9	40.1	48,620.0	94.4	10,203.0	104.0
	2	9,425.0	86.0	186.9	99.3	0.0	0.0	186.9	422.3	49,191.9	86.6	1,922.9	38.9	47,269.0	91.2	10,962.9	102.9
	3	12,308.0	91.8	498.5	319.2	0.0	-	498.5	319.2	48,199.0	85.4	0.0	0.0	48,199.0	93.6	13,799.4	99.2
	4	11,637.0	93.2	831.6	567.5	674.2	679.8	157.4	332.3	50,413.0	87.3	0.0	0.0	50,413.0	88.5	10,254.6	90.5
	5	11,555.0	100.6	1,276.8	294.7	1,117.1	327.9	159.7	172.7	51,574.6	87.7	793.6	180.4	50,781.0	87.0	11,670.2	107.9
	6	9,452.0	98.4	4,564.2	287.4	4,386.3	283.8	177.9	414.6	54,002.4	91.9	1,985.3	100.0	52,017.1	91.6	11,588.4	102.9
年度累計		32,644.0	97.2	6,672.7	307.8	6,177.6	311.2	495.1	270.9	54,002.4	91.9	1,985.3	100.0	52,017.1	91.6	33,513.3	100.3

資料：農林水産省「牛乳製品統計」、(独)農畜産業振興機構調べ

注1：機構輸入量は、検収受け入れの時点で整理している。

2：その他の輸入量は飼料用、沖縄用、学給用、航空機用（本邦と外国との間を往来するもの）および見本市販売用の輸入量を除く。

3：四捨五入の関係で端数は合わない場合がある。

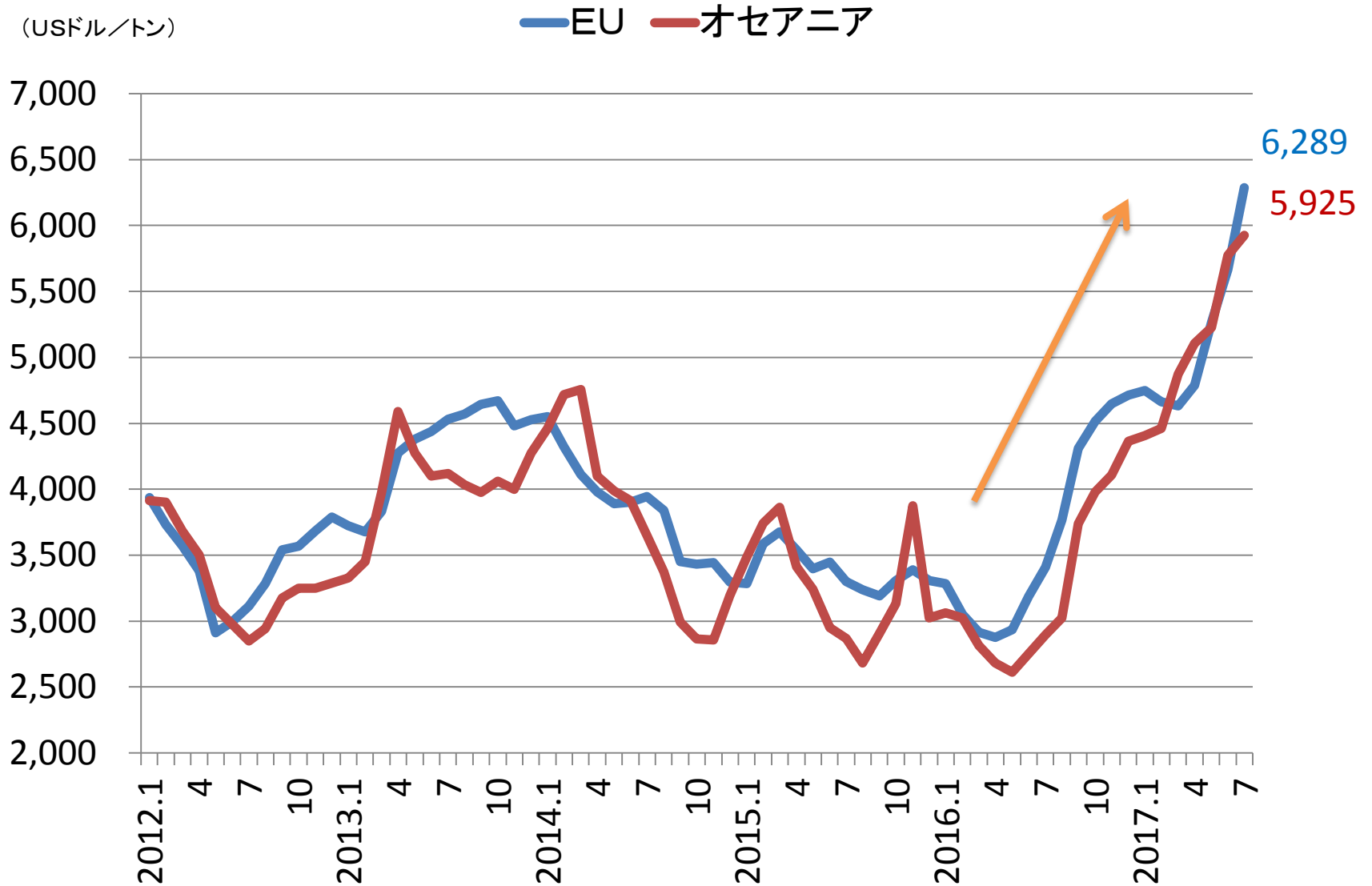
# 平成29年度の脱脂粉乳輸入・売渡スケジュール

(単位:トン)

品目	区分	入札日	入札方式	落札数量 (入札数量)	引渡期限	29年度														
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
脱脂粉乳	29年度入札	2月14日	一般方式	2,000 (2,000)	平成29年6月15日	→ 輸入			→ 売渡 1,355.9		→ 売渡 644.1									
		2月21日	SBS方式	5,000 (5,000)	平成29年6月15日	→ 輸入・売渡														
		3月2日	SBS方式	6,000 (6,000)	平成29年7月14日		→ 輸入・売渡													
		6月8日	一般方式	2,000 (2,000)	平成29年10月31日			入札	→ 輸入											
		6月13日	SBS方式	5,000 (5,000)	平成29年12月22日			入札			→ 輸入・売渡									
		6月27日	SBS方式	5,000 (5,000)	平成30年2月28日			入札					→ 輸入・売渡							
		7月25日	SBS方式	5,000 (5,000)	平成30年3月30日				入札					→ 輸入・売渡						
		未定	未定	(4,000)	未定															4,000.0
	29年度輸入・売渡予定数量計				34,000															
	売渡数量(機構→売渡先)								5,000.0	7,355.9	0.0	644.1	2,000.0	0.0	5,000.0	0.0	5,000.0	9,000.0		
累計								5,000.0	12,355.9	12,355.9	13,000.0	15,000.0	15,000.0	20,000.0	20,000.0	25,000.0	34,000.0			

注: 赤字は未確定値(欠減、遅延などで売渡数量は変動することに留意が必要)。

# バター国際価格の推移（現地FOB価格）



資料：USDA、EU Milk Market Observatory

注：ユーロは直近相場で米ドルに換算

# 輸入バターの最終需要者までの流通販売計画

(平成29年1～6月)

(単位:トン、%)

販売先(業態)	数量	割合
自社使用	1,154.3	26.5
乳業・アイスクリーム	529.1	12.2
はっ酵乳・乳酸菌飲料	50.0	1.1
加工油脂	473.0	10.9
製パン	737.1	16.9
製菓	1,011.6	23.3
飲料	0.0	0.0
調理食品	86.2	2.0
外食・ホテル	105.7	2.4
小売	203.9	4.7
合計	4,350.9	100.0

注:平成29年1～6月実施分のバター売渡入札結果について、落札者から提出された流通販売計画を取りまとめたものです。

2017年6月分 バター店頭調査結果

1. 調査方法

調査員が店舗を訪問し、店頭における対象商品の陳列状況及び購入制限などの告知・表示<sup>注5</sup>状況を調査。

2. 対象商品

乳業大手4社等のナショナルブランド（NB）バター（加塩、無塩、ミニ、カップ等）15品。  
プライベートブランド（PB）バター主要5品<sup>注1</sup>

3. 調査店舗数

京浜61店+京阪神39店 = 100店舗<sup>注2、注3</sup>

4. 調査日

6月16日（金）～6月18日（日）<sup>注4</sup>

注1：対象商品は、国内で流通する主要な20品目のバター（主に200グラム以下/個）。  
注2：調査店舗数は、基本は100店舗で実施しているものの、店舗状況等により調査が出来ないこともあるため変動が生じる。  
注3：調査店舗は、スーパーマーケットが対象。  
注4：調査日は、調査期間のうちいずれか1日で、調査時間は不定期。  
注5：購入制限の告知・表示例は、「お一人様1点限り」などを指す。

5. 調査結果

(1) 対象商品の陳列状況

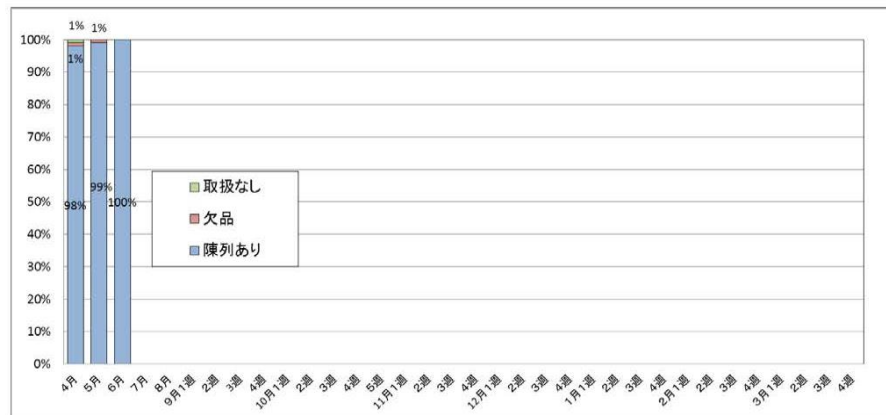


陳列あり…対象商品の陳列あり

欠品…対象商品の取扱（棚）はあるが、陳列がない

取扱なし…対象商品の取扱（棚）がない

(参考：推移)

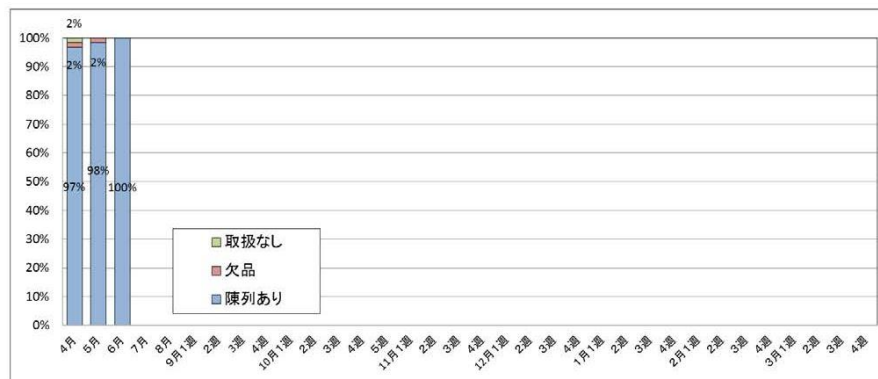




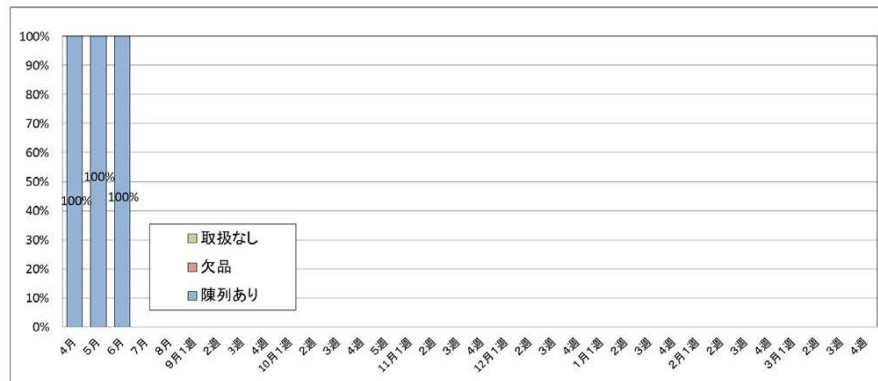
# ALIC HP掲載

(参考：エリア別推移)

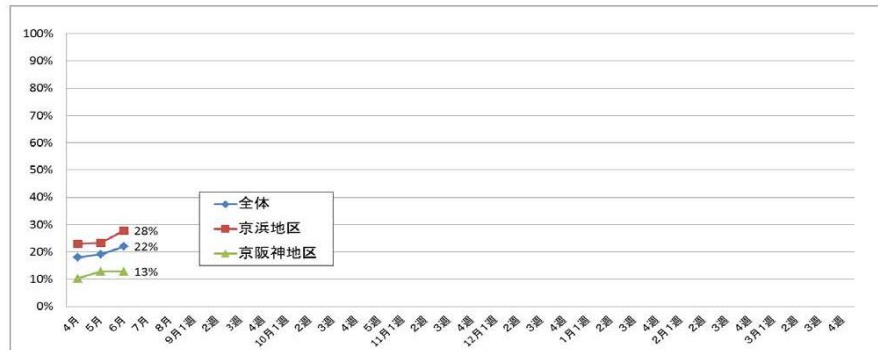
## 京浜地区



## 京阪神地区



## (2) 購入制限(例:「お一人様1点限り」など)の店頭告知・表示状況



・本資料は、ソフトブレンフィールド株式会社へ委託調査を実施し、集計した数値をまとめたものである。  
 ・本情報は、情報提供を目的とするものであり、提供した情報の利用に関連して、万が一、不利益が被る事象等が生じたとしてもALICは一切の責任を負いません。

小売店におけるバターの販売状況（6月12日～6月18日）

本資料は、日本経済新聞社のPOS情報サービスによる。

1店舗当り販売重量は、全国の小売店（スーパーマーケット）の販売データを集計しており、調査対象店舗数は約670店である。

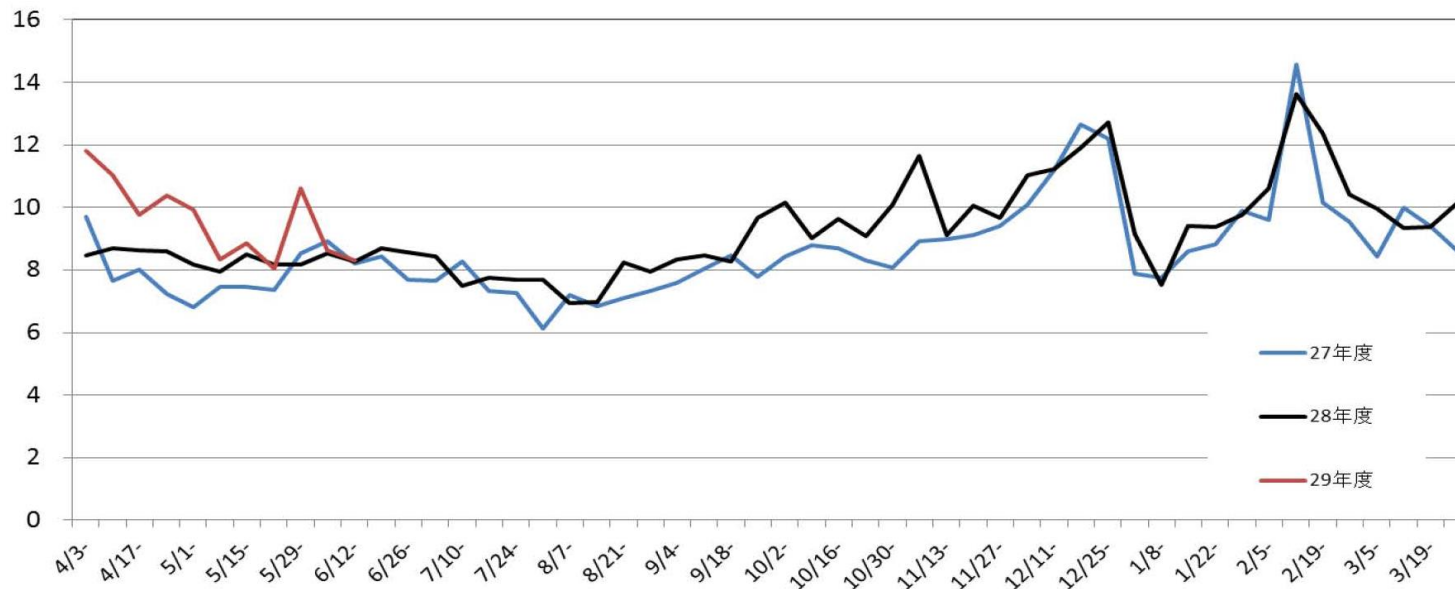
本資料のバターとは、レーズン及びオレンジ等を含有するもの、その他バターの類似品を含まない。

日付はデータ観測期間（月曜～日曜）の初日を表示しており、現在表示の日付は全て平成29年度に合わせている。

1店舗当り販売重量

1店舗当り販売重量については、8.31kg（前年同期比100%）となった。

（kg） 1店当りバターの平均販売重量（調査対象店舗のみ）



<利用上の注意>

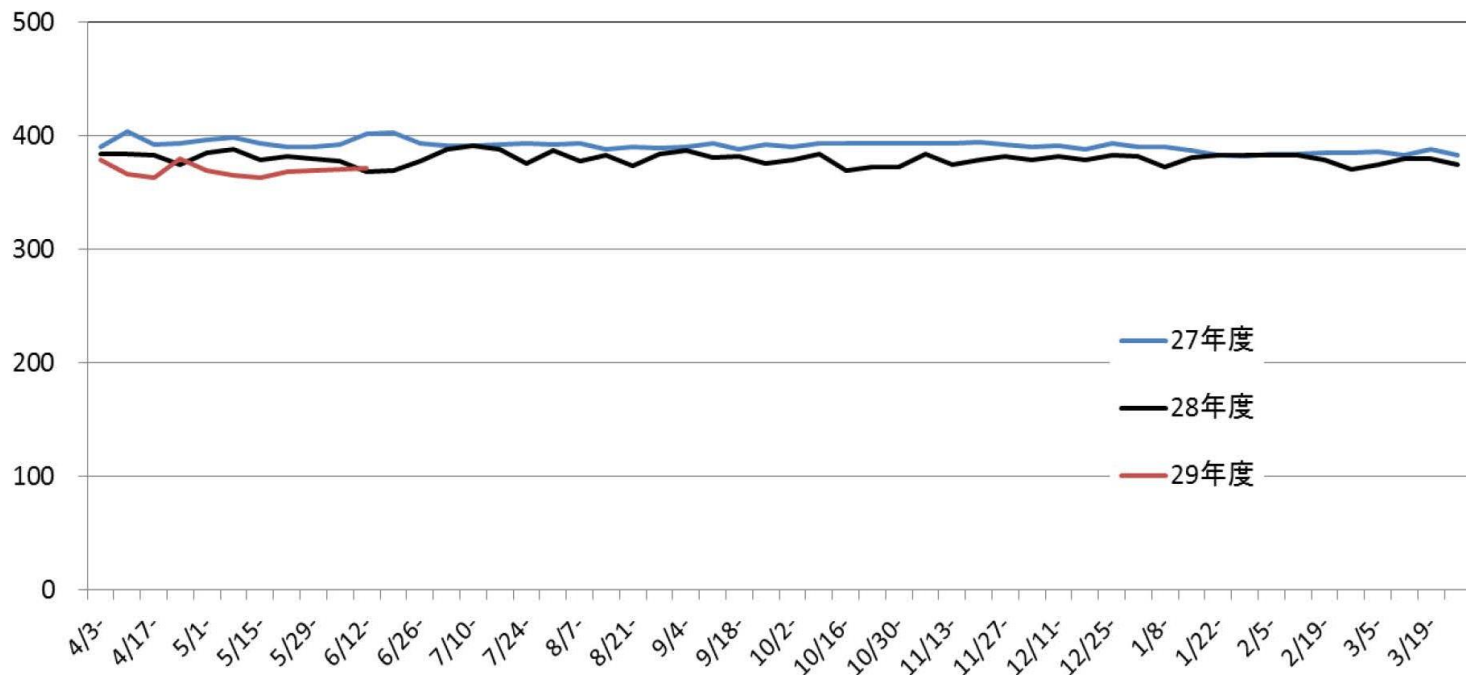
これまで、バターの販売重量は、㈱インテージのPOSデータに基づき算出した全国推定量を掲載していましたが、平成29年度は、日本経済新聞社のPOS情報サービスに基づく調査対象店舗のみの販売実績（平成27～29年度）を掲載しています。

なお、これまで掲載していた平成28年度までのデータ（㈱インテージ版）はこちらに掲載しています。

平均価格

平均価格<sup>(注)</sup>については、371.1円/個（前年同期3.2円高）となった。

(円/個) バター200グラム(加塩)の平均価格(調査対象店舗のみ)



注：平均価格は、調査対象としている箱に入った200グラムの加塩バター製品、それぞれの平均価格の単純平均である。  
価格は消費税を含まない。

<利用上の注意>

これまで、バターの200グラム(加塩)平均価格は、(株)インテージのPOSデータに基づき算出した全国推定量を掲載していましたが、平成29年度は、日本経済新聞社のPOS情報サービスに基づく調査対象店舗のみの平均価格（平成27～29年度）を掲載しています。

なお、これまで掲載していた平成28年度までのデータ（(株)インテージ版）はこちらに掲載しています。